

第207号

NPO 法人建築Gメンの会
〒154-0001
東京都世田谷区池尻 2-2-15-201
発行責任者：理事長大川照夫
TEL 03-6805-3741
FAX 03-6805-3719
E-Mail jimukyoku@kenchiku-gmen.or.jp
Homepage URL
<http://www.kenchiku-gmen.or.jp/>



● ●
ヨーロッパ建築………1
事務局からのお知らせ………4

ヨーロッパ建築

文責 学生R

建築を学んでいる女子大生です。新型コロナウイルス感染の懸念が今よりも緩やかで、観光名所があちこち休館になる前の2月下旬に卒業旅行でベルギー・フランスへ行って参りました。

ベルギーの首都ブリュッセルには1998年に世界遺産に登録されたグランプラスという石畳の広場があります。12世紀頃に市場が開かれる場所として栄え、現在は世界で最も美しい広場として観光客で賑わっています。この広場を囲うゴシック建築の市庁舎、王の家、ギルドハウス(商業者たちの寄り合いとして利用していた建物)はどれも圧巻で、夜にはライトアップされ、日夜の異なる雰囲気味わうことが出来ます。



グランプラス広場

ブリュッセルから列車で1時間ほどにあるブルージュという旧市街地へ行きました。ブルージュは「天井のない美術館」と称されるほど街全体が美しく、街の中を巡る川には白鳥が漂い、馬が石畳を走り、中世ヘタムスリップしたかのような雰囲気が漂っています。ブルージュの真ん中にはマルクト広場があり、その周りには鐘楼やギルドハウスが立ち並んでいます。「マルクト広場」という名前の広場はベルギーやドイツ、オランダの各地に点在し、「Markt」はドイツ語・オランダ語で市場の意味だそうです。鐘楼は街のシンボルになっていて、今

回は強風のため断念してしまいましたが、登って頂上から街全体を眺めることが出来ます。定刻になると鐘の音が鳴り響きます。



休む白鳥と美しい運河と街並み



マルクト広場

ブリュッセルから列車で40分ほどのアントワープという街には、フランダースの犬で登場した聖堂として有名な、聖母大聖堂があります。ファサードの彫刻の緻密さに見惚れながら聖堂の中へ入ると、白を基調とした荘厳かつ優美で、清らかな空間が広がり、言葉を失うほどの感動がありました。長い側廊の壁にそれぞれ異なるデザインのステンドグラスがはめられ、光が差し込むとともに綺麗でした。アーチといえば、半円を思い浮かべますが、ゴシック建築では、尖ったアーチである尖頭アーチが特徴とされています。もう一つ、ゴシック建築の特徴は、リヴ・ヴォールドという対角線に配置されたアーチが作り出す天井様式です。ゴシック建築の偉大さ、荘厳さ、空間の中を流れる清らかさ、相反する印象を受けさせる魅力的な建築で、是非おすすめしたい場所です。

静寂で清らかな身廊空間の先に主祭壇が見える



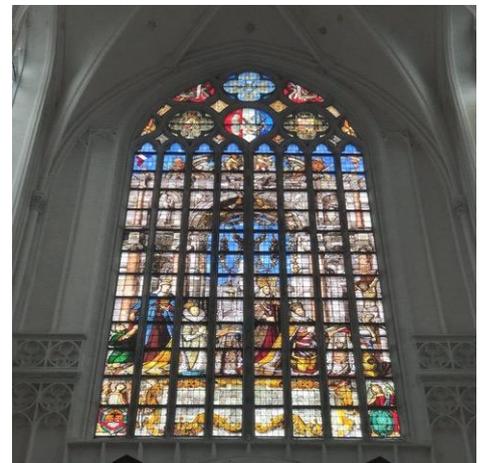
細やかな彫刻の入り口



ゴシック建築の特徴である尖頭アーチとリヴ・ヴォールドの美しさ



白い壁にはめ込まれたステンドグラス



これまでご紹介した3つの街から、ヨーロッパでは広場を中心に街が発展していることに気付かされます。そもそも広場とは、広く

キリストの降架…刑に処されたキリストの亡骸が降ろされている場面



「フランダースの犬」の最後に、少年ネロが愛犬パトラッシュと憧れていた絵画を力尽きる寸前に目にする作品は、キリストの降架です。肉体のリアルさ、迫力のある描き方に足を止めて見入ってしまいます。ここではルーベンスの祭壇画、計4点を見ることができます。

開けた誰でもアクセスできる場所を指します。西洋における広場の歴史では、古代ギリシヤまで遡ることが出来、小さな単位ごとに居住していたギリシヤ人が、集住し始めて数々のポリス(都市国家)が成立すると、小高い丘陵地に聖域を設け、(これをアクロポリスと言う。アクロ=高い、ポリス=都市)その麓の平地を中心に、アゴラという公共広場を作りました。

このアゴラは、自然地形によって形態が作られ、その周辺に住宅が建ち並びました。古代ローマになると、劇場や浴場、競技場などに使われる公共建築であるバシリカや神殿、宮殿によって取り囲まれたフォルムと呼ばれる公共広場を作り出します。これは計画的に整地され、商業活動が中心に行われましたが、都市が発展していくと集会・取引・裁判など様々な用途に用いられるようになります。こうして、時代を経るにしたがって機能は変化していきましたが、ヨーロッパにおいては、広場は都市計画の重要な要素として扱われ、現在も街の至るところで見

ることが出来、人々は思い思いのアクティビティをして過ごしています。

一方で、日本の歴史では、広場というものをあまり見ることが出来ません。縄文時代において、1つの広場らしき空地を取り囲むように堅穴式住居が環状に配置されて集落を作っていて、その広場はコミュニケーションの場、食料加工場、時には宴会の場所であったと推定されていますが、弥生時代になると広場は消滅してしまいます。広場に近い例として、古代では、皇族や官人などの限定的な階級の人たちが交流、交易をするための市、中世では地域社会と密接に結びつき、精神的中枢にある存在かつ、農民が年貢の減免を求めて荘園領主に對抗するための拠点としても利用された神社境内、近世では急速に発展した江戸の火災の危険性から、延焼防止のための専用空地、火除地・広小路が挙げられます。火除地・広小路は徐々に茶屋や見世物等の施設が設けられ、庶民が利用し、賑わいがあったそうで、唯一広場と言って良いものです。このように、日本では大

きく開けた広場というものは無く、広場に近い場が存在しても、階級によって利用者が制限されたりと、現在でも日常的に親しまれ、溶け込んでいる広場はほとんど無いように思います。日本では「広場」でアクティビティがあつたというよりも、縁日での屋台、商店街など、「道」に人々の賑わいがあつたと思えます。また、アジアでも同様に「道」へアクティビティが集まっているように思います。アジア諸国では大きな広場が存在する国もあります。それはかつてヨーロッパ諸国の植民地支配を受けていた痕跡で、国が機能を持たせて計画的に作り上げたというよりも、支配国によって作られているものが残っている状態に近いです。現在これらの広場は、何かの祝い事で集まるといった目的で利用され、日常的に活発に利用している様子は無いように見受けられます。

いるように思います。私の研究室のマンションの共用部に関する調査では、共用部の使い方は、管理者が規制をする、というよりも、住民間の相互監視により、少しでも不快になった事柄はすぐに管理者へ通告、オープンスペース内での規制が強化されていることが考察されています。つまり、管理者が怖いのではなく、住民・隣人の目が怖く、オープンスペース・共用部でありながら、そこでのびやかに過ごす、様々なアクティビティを許されている訳では無いのです。日本はこのような超監視社会であり、他人の目を気にしすぎることもオープンスペースが普及しない一因になっているのかもしれない。また、ある都市計画家は、後からオープンスペースを確保することは難しく、都市の計画段階で上手くオープンスペースを組み込むことが重要であると述べています。これらの事を踏まえ、今後は広いオープンスペースを計画するよりも、小・中規模のオープンスペースを建築と織り混ぜて計画することで豊かな社会になると良いなど思います。

さて、話は戻り、フランスでは、豪華絢爛な建築・美術品を見て参りました。パリの中心部にあるゴシック建築の教会、サント・シャペルは高い天井までの壁に大きなステンドグラスがはめられていて、光が入ると輝いてとても芸術的で豪華な空間でした。



輝くステンドグラス

ルーブル美術館はとても広く、収蔵数も38万点以上あるので、見たい作品だけを絞って鑑賞しに行きました。事前にオンラインでチケットを取っていたのでスムーズに入場できましたが、当日券で入場しようとするとうと2時間程度かかるとの噂です。来場者はとても多く、全作品を見て回ることはとても大変そうです。彫刻や絵画、宝石や食器などが展示され、中でも彫刻サモトラ

のニケ、絵画ナポレオン一世の戴冠式、王冠・宝飾品がとても記憶に残っています。



ルーブル美術館内

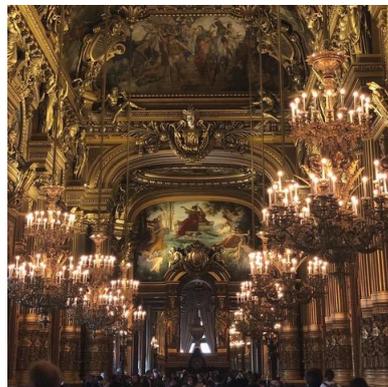


サモトラケのニケ



王冠

オペラ・ガルニエ(オペラ座)は大階段も柱も天井も至る所が装飾され、シャンデリアがいくつも取り付けられ、彫刻が施され、歌劇場であることを忘れてしまうほどでした。大休憩室に至っては、ここで休憩出来ない!と感ずるくらいとても豪華なのですが、不思議なことにくつも、あるいは長時間、豪華絢爛なものを目にすると、麻痺して何も感じなくなってくるのです。オペラ公演を観劇しに再び参りたいと思います。



オペラ座の大休憩室

思い返すと毎年必ずどこか海外へ行って知見を広くし、刺激を得ていました。新型コロナウイルスにより深刻な状況となつてしまひ、やるせない気持ちがありますが、今はインプットに励み、今後のアウトプットに繋げて行きたい所存です。

事務局からのお知らせ

□ 2020年度第一回研修会 中止のお知らせ

新型コロナウイルス感染防止の為、8月29日に予定していた第一回研修会は中止となりました。

〜編集後記〜

緊急事態宣言が解除されましたが、GOTOキャンペーンが実施される前から徐々に感染者数が毎日増加傾向にあり、緊急事態宣言時より一日の感染者数は増えています。そのようなコロナ禍で、果たして来年オリンピックが開催されるのか疑問なところです。オリンピックに向けて建設された建物や施設が空振りに終わらない事を祈ります。(N・K)

会の活動にご協力ください

●会員の種類	●年会費
正会員	--- 24,000円
消費者正会員	--- 12,000円
一般会員	--- 6,000円
団体一般会員	--- 48,000円

※ご入会の際は事務局までご連絡ください。

